

養心



穏やかな気が溢れる全体演舞

第11号
2010年8月10日発行
NPO法人
太極拳養心会
発行人 楊 麻紗
事務局
〒164-0003
東京都中野区東中野
1-11-16-508
TEL 03-3365-5868
FAX 03-3365-5118
ホームページ
www.taikyokuken.jp
題字 楊 名時先生

養心会三つの心

**争わない心
拘わらない心
焦らない心**

楊名時先生を偲ぶ太極拳交流大会 山名 眺美

6月12日(土)「楊名時先生を偲ぶ太極拳交流大会」が、京橋プラザ区民館にて開催されました。当日は快晴で遠くは仙台や新潟、焼津、そして東京近郊の150名の同学の仲間が参加しました。

木村鎮夫師範の司会による総会の後、楊名時先生へ全員で中座を捧げました。楊麻紗先生はご挨拶の中で、「今年には楊名時先生が日本で太極拳を教えられるから50年になり、養心会は設立5年目の共々めでたい節目の年です」と述べられました。

全員の八段錦、太極拳の後は、皆が毎年楽しみにしている講演会です。今年も帯津三敬病院で、氣功、鍼灸治療に当たられていた鶴沼宏樹先生をお招きしました。鶴沼先生は中国の留學時代に、呉式、楊式、陳式のご老師に師事を受けている太極拳のエキスパートでもあります。

楊名時先生が帯津病院に入院されていた



楊名時先生の思い出を語る鶴沼宏樹先生



挨拶される楊麻紗先生

鶴沼先生の講演の後の全体稽古は、いつもより更に気持ちよく行うことができました。

高橋裕子師範の閉会の辞、田村久夫師範の音頭による「本編めで、楊名時先生を偲ぶ太極拳交流大会」は終了しました。帰りに海竜社の下村のふ子社長より、お心づくしの桃のお菓子のみやげを頂戴し、皆、笑顔の散会となりました。

「第13回健康太極拳なにわ友の会」の一泊研修会が、5月29日～5月30日に、世界遺産・真言密教の聖地高野山で、関東地区、名古屋、奈良の仲間をお迎えして、80名の参加者で行われました。

宿坊福智院に到着後、すぐに駐車場にて茶本康晴師範の「皆さん元気ですか」のかけ声のもと、10人の師範の説明指導で、立禅、用手、一段錦から八段錦と太極拳24式を小鳥のさえずりを聴きながら、気持ちよく行いました。夕食は、自然の恵みたっぷりの精進料理に舌つづみをうちました。夕食後のミーティングでは、各教室のメンバーを紹介して、各自持ち寄りのプレゼントを交換して、場が和みました。その後は、写経体験や二次会に参加される方、各部屋にて親睦をはかると、天然温泉に入る方など思い思いの時を過ごしました。特に、お風呂は、天然



高野山の気を浴びての笑顔

温泉、露天風呂、たたみの風呂、サウナ風呂が24時間いつでも利用できて、気持ち良かったです。別室での二次会では、茶本康晴師範の「太極の華」、杉江満寿夫師範の気の通った二段錦の演舞が圧巻でした。

2日目は、朝6時から壇上加藍(根本大塔)での早朝稽古から始まり、この日は見事なとした空の中、雲一つない青空の下、朝の読経と鶯の声、自然との一体感をしみながらの素晴らしい太極拳でした。朝食後、高野山奥の院への参拝は、ガイドさんの案内で杉木立の中、奥の院御廟めぐり、弘法大師の御廟を参拝し、弘法大師の遺徳を偲びました。その後、再び壇上加藍で太極拳を舞い、最後に全員で手をつなぎ一つの輪となって、「幸せなら手をたたこう」を歌い、太極拳を通じての御縁を喜びました。

朝食後、またの再会を約束して散会。大宇宙自然のパワーをいただき、仲間に感謝の有意義な一泊研修でした。謝辞。



この日のために開かれた勅使門

朝の晴れ、初夏の風、のびやかな草花、初重五、長生、鳴管、打ぐり、相く、鐘、祝、勅、式。

この日のために開かれた勅使門



傳法衣姿で仏堂へ参進される河野太通管長

去る5月29日(土)、臨済宗妙心寺派第33代河野太通管長の晋山式(就任式)が、京都・花園の大本山妙心寺で営まれました。2日目は、朝6時からの壇上加藍(根本大塔)での早朝稽古から始まり、この日は見事なとした空の中、雲一つない青空の下、朝の読経と鶯の声、自然との一体感をしみながらの素晴らしい太極拳でした。朝食後、高野山奥の院への参拝は、ガイドさんの案内で杉木立の中、奥の院御廟めぐり、弘法大師の御廟を参拝し、弘法大師の遺徳を偲びました。その後、再び壇上加藍で太極拳を舞い、最後に全員で手をつなぎ一つの輪となって、「幸せなら手をたたこう」を歌い、太極拳を通じての御縁を喜びました。

妙心寺派河野太通管長晋山式 楊 麻紗

去る5月29日(土)、臨済宗妙心寺派第33代河野太通管長の晋山式(就任式)が、京都・花園の大本山妙心寺で営まれました。2日目は、朝6時からの壇上加藍(根本大塔)での早朝稽古から始まり、この日は見事なとした空の中、雲一つない青空の下、朝の読経と鶯の声、自然との一体感をしみながらの素晴らしい太極拳でした。朝食後、高野山奥の院への参拝は、ガイドさんの案内で杉木立の中、奥の院御廟めぐり、弘法大師の御廟を参拝し、弘法大師の遺徳を偲びました。その後、再び壇上加藍で太極拳を舞い、最後に全員で手をつなぎ一つの輪となって、「幸せなら手をたたこう」を歌い、太極拳を通じての御縁を喜びました。

お知らせ

●楊麻紗先生待望の本
10月10日「亡き楊名時先生の誕生日に合わせ、楊麻紗先生の太極拳の本が海竜社より出版されます。『養心会の教科書是非作って欲しい』との皆さんの要望に応えたもので、B5判・DVD付きで、定価は16000円の予定です。

●楊名時先生の七回忌法要と墓参
来年は、楊名時先生の七回忌を迎えます。楊名時先生との縁の深かった4人の方々、河野太通老大師、帯津良一先生、金澤弘和先生、鶴沼宏樹先生をお招きして、七回忌法要を行います。

●七回忌法要
日時 7月2日(土) 12時～14時30分
会場 東京・上野精養軒
会費 15000円
フランス料理の正装スタイルです。
定員 2000名

●墓参と高尾山散策
日時 7月3日(日) 11時(予定)
墓参 東京・八王子公園の杜墓地
昼食の後、高尾山散策
定員 50名

各地から

■草加 5月13日 埼玉草加市に於て「草加八段錦太極拳研修会」が開かれました。楊麻紗先生、楊砂織さん、ディミトリーさんが出席し、例年を上回る参加者は熱心に楊麻紗先生の指導を受けていました。楊麻紗先生の今年のテーマは、太極拳の命とも言うべき「虚実」でした。

■日野 東京日野市の河原達教室の研修会が、5月20日に楊麻紗先生をお迎えして行われました。今年で2回目ですが大変好評でした。参加者の中から「毎年やって欲しい」との要望がありました。楊麻紗先生は「雲手」を呼吸と結びつけてやる方法を指導しました。

■水俣 5月23日 熊本の水俣市で「楊名時太極拳肥薩交流会」が開かれ、楊麻紗先生、坂寄尚子師範、竹田剛子師範そして楊砂織さんが出席しました。楊名時先生の「怒り許しの心」を麻紗先生が話されると、熱心に耳を傾け涙ぐむ方もおりました。前会で宏先生(0569-347580)の鹿児島の責任者は、田嶋篤宏先生とがまなならない状態ですが、現在回復して今年の2月から教室に復帰しています。

■長岡 梅雨明けの6月22日、新潟・長岡市の林三重教室の研修会が、楊麻紗先生をお迎えして開かれました。昨年に続き型のあやふやな点の集中練習を行いました。参加者から1人爽やかな先生でした。

行事の主なお知らせ

9月12日(日) 第5回健康太極拳交流大会はなにわ友の会主催によるもので、大阪の鶴見区民センターで行われます。世話人・高橋保師範(06-6933-8498)

9月26日(日) 第21回定例指導者研修会 楊麻紗先生による指導者研修会は、東京文京区のシビックセンター26階スカイホールで行います。14時からです。なお、8月の研修会はお休みになります。

11月6日(土)～7日(日) 「養心会太極拳会合交流会」は、今年も愛知常滑市で開催します。世話人・杉江満寿夫師範(0569-347580)の鹿児島の責任者は、田嶋篤宏先生とがまなならない状態ですが、現在回復して今年の2月から教室に復帰しています。

1月5日(水) 2011年の「新春稽古」が、東京・綾瀬の東京武道館で行われます。

2月11日(金) 建国記念日に横浜中華街の揚州別館にて、「新春懇親会」が開かれます。高級食材の珍味を用意しております。

第二回総会が開かれました

2010年6月12日開催の特定非常復活動法人太極拳養心会の総会にて、下記の3議案が原案通り可決承認されましたので、ご報告いたします。

第1号議案 平成21年度事業計画並びに収支決算
第2号議案 平成22年度事業計画並びに収支予算
第3号議案 年会費の額(3000円)

太極拳で脳梗塞の改善 坂寄 尚子

太極拳の仲間のAさんが、3年前に脳梗塞で倒れました。幸いに生命は助かったのですが、後遺症が残っており、週間のリハビリ予定表に日が続きません。一週間のリハビリ予定表に、手・足・言葉それぞれがビシッリと書き込まれ、Aさんは一生懸命リハビリに励みました。

私は週に一度Aさんを見舞うのですが、その回復ぶりが目を見張るばかりです。そんな彼女と会うのが私にとっては楽しみです。天気のいい日は車イスを外へ散歩に連れ出し、草花を見たり教室の出来事を話したりしました。

現在、Aさんは自宅に戻り、午前中はハビリのため通院しています。午後は寝たきりにならないようにと、いつもきちんと洋服を着て、絶対ベットの横には横にならずに、準備を整えて待つてくれています。

私と一緒にAさんを見舞うBさんは、帯状疱疹を7ヶ月患っています。現在は歩くことがままならない状態ですが、現在回復して今年の2月から教室に復帰しています。

脳梗塞のAさんは、自宅で八段錦ができるようになり、深呼吸もすっきり出来るようになりました。長年太極拳を稽古したものは病気になることもないことに驚き、涙ができる程嬉しくなりました。太極拳はスバラシイ!

残者お見舞い 申し上げます

太極拳養心会理事 楊 麻紗
後頁一四

(絵/大石由美子)

ホームページ用原稿募集!!

ホームページを更に充実したいと思います。各地の行事、情報、レポート、写真等、事務局までお寄せ下さい。

●ホームページアドレス●
<http://www.taikyokuken.jp>

【編集後記】
本号の発行が大変理くなりましました。太極拳の本の執筆と、パソコン担当者が一ヶ月の海外出張に出た為です。
楊名時先生を偲ぶ太極拳交流大会、河野太通管長晋山式を主として、いつもとは違う構成になっています。立秋は過ぎましたが猛暑が続いております。皆様、お体ご愛下さい。(楊麻紗)